

秋田県大仙市戸地谷字川前253-3
Tel. 0187-63-8775 Fax. 0187-88-8115
[営業時間] 8:30~17:00 [定休日] 日曜日
※その他の休業日は、HPの「営業日カレンダー」参照



今後は海外進出に向けて「各国の法律や仕様に合わせた様々な認証をクリアしていきたい」と話す茂木社長。

日本、そして世界中のストレスを癒したい



有限会社ビュー

企業応援ファンドの採択を受けて開発したのは、リアルな肉球付きパソコン用マウス。

全国から注文殺到

大仙市のカー用品会社「有限会社ビュー」が開発したのは、猫の肉球付きパソコン用マウス「プニティマウス」。今年1月からクラウドファンディングで出資者を集めたところ、テレビやウェブニュースなどで取り上げられ、発売前から予約が入るほど。3月31日の発売以降、全国の猫好きから注文が殺到している。「生後6カ月くらいの子猫の“ぶに感”を再現した」と茂木晃正社長。ぶにぶにの弾力と、しっとりとしたその感触は、本物そっくりだ。「仕事でストレスを感じたら、肉球をぶにぶににして心を和ませてほしい」と話す。

形状と感触をとことん追求

開発のきっかけは、猫に行なった何気ない動作から。2匹の猫と暮らす茂木社長。平成23年、飼い猫の

手を持ってテーブルを拭く仕草をしたとき「マウスだけれども猫の手”って面白いんじゃない? きっとストレス社会の癒しになる」と「ピンときた」という。同様の商品がないかウェブで調べると「リアルさを追求した肉球付きマウスはありそうで無かった」。一方、肉球ファンは世界中にたくさんいることが分かった。それから3年近くアイデアを温め、当センターに商品化を相談。「センターを訪ねるたび、思いを聞いてもらっていろいろアドバイスをもらった。おかげでイメージが固まり、これはいけると確信した」。26年に企業応援ファンドに採択されてからは、県産業技術センターの協力を得、3Dプリンターで形状を試作すること11回。苦労したのは、愛らしい丸みのある猫の手に形作ることと肉球の感触。昨年秋のプロトタイプ完成ぎりぎりまで試行錯誤を続け、納得の仕上がりを追求した。

国や言語、肌の色を越える商品に

同社の本業は、自動車用コーティング剤の開発、製造、販売、施工。コーティング剤の開発は、調合作業の繰り返しで、この経験が肉球の素材開発・製造に役に立った。中にジェルを入れ、外側を不粘着性シリコンカバーで覆うことで、ぶにぶに感と汚れや破れに強い耐久性を実現した。

発売直後にも関わらず、東京銀座や大阪梅田の百貨店から声がかかって出店。こうした反響の大きさに「自分が一番驚いている」と目を丸くする。

今後は、海外進出も視野に「猫好き、肉球好きは、国や言語、肌の色を越えて繋がるができる。世界にはまだまだ、ぶにぶにの癒しを必要とする人がたくさんいるはず」と、柔らかな肉球に堅い決意を込める。



A 多くのリクエストに応じて、追加した黒タイプ。

B 産経新聞に取材され、紙面に大きく掲載された。

C 平成15年の発売以来、バージョンアップを繰り返し、ロングセラーとなっているガラス系コーティング剤「ニュービーム」。

事業概要 あきた企業応援ファンド事業

地域資源を活用した県内企業や経営革新の承認を受けた県内企業の新商品開発等の取組を支援します。

お問い合わせ

あきた企業活性化センター
設備貸与・研究開発資金担当

TEL 018-860-5702